

わくわく通信

2011年
1月号
Vol. 34

子育て支援センター
わくわく館
電話 2-3048

クリスマス会 12月13日(月曜日)

今年最後で最大のイベント「クリスマス会」を、児童館の体育館を使って行いました。

このクリスマス会に向けて、今年もわくわく広場に遊びに来てくれた人たちで、フィルムケースのサンタ人形を作りました。黒い紙にクレヨンで幻想的な絵を描いてみたりもしましたね。その作品を全部飾った会場に、今年は総勢106人の参加者が集まりました。館長挨拶から始まって、みんなで歌をうたいながらペープサートを楽しみました。当日まで内緒だったスタッフからのプレゼントは、今年是人形劇『三びきのやぎのがらがらどん』でした。初めての人形劇でしたが、小さい子ども上手に見ていられたね。クリスマスクイズとフォークダンスの後は、サンタさんが来てくれました。嬉しそうに目をキラキラさせる子や、真っ赤で大きなサンタさんを目の前にして、お母さんにしがみついて号泣する子もいました。でも1人ずつプレゼントをもらう時は、みんなしっかり「ありがとう」を言えました。今年のプレゼントは何が入っていましたか？みんなで記念写真を撮った後、最後に『きよしこのよる』を歌って、今年のクリスマス会は幕を閉じました。



子育て講座『サンドアート』12月21日(火曜日)

今月の子育て講座の講師は、わくわく館では「癒しの先生」としてお馴染みの佐渡貴子さんでした。今回は「グラスサンドアート」を教えてもらいました。グラスの中で色砂を重ねて絵を作るグラスサンドアート、一見とても難しそうなのですが、先生曰く「失敗はありません。初めての方も楽しんで作れますよ」とのこと。今回は11人のお母さん方が挑戦しました。室内はシーン・・・と静まり返って、お母さん達の表情は真剣そのもの。「暫くこんなに集中したことなかったわ！」「すっかり没頭しました」講座後のお母さんの顔は何だかすっきりしていました。出来上がった作品も、個性豊かで素敵なものばかりでしたよ。「ぜひもう一度やりたい！」との声が多い講座になりました。



危ないよ！

わくわく館には色々な楽しいおもちゃがあります。実はみんな大好きなこれらのおもちゃ、もしも使い方を間違えれば、怖い怖い事故の元になってしまうんです。例えば滑り台、大人から見ればそれ程高さがあるものではありません。もし落ちても下にはマットが敷いてあります。「それならそんな大きな怪我はしないんじゃない？」と思うかも知れませんが、実は色々なお子さんが遊ぶ公共の場では、滑り台の上でお子さん同士が押したり押されたりするのはよくあること。もしも落ちてしまったとき、よそのお子さんも巻き込んでしまったり、下敷きにしてしまうことも考えられます。たまたま近くにいた別のお母さんが、とても責任を感じてしまうかも知れませんね。思いがけない色々な問題が出てくるものです。みんなが安心して安全に遊べる場である為に、どうかほんの少しずつのご協力をよろしくお願いします。

1月の子育て講座「メイク講習会」

・期日 平成23年1月18日(火)

講師 坪島 裕貴子さん

・時間 開場 午前 9時30分～

対象 町内在住でお子様をお持ちの方

開始 午前10時00分～

託児あり。先着順15人 申込締切り 1月15日